

# 2025年度 秋学期出発 認定留学 募集要項

## 出願までに行う情報収集

### Step 1: オンデマンド配信の説明会動画を視聴しよう！※出願希望者視聴必須

配信内容：・認定留学制度説明  
・留学先大学 および 留学サポート会社の紹介  
・奨学金説明、など



### Step 2: 個別留学相談を利用しよう！（希望者のみ）

国際部では個別留学相談を受け付けています。相談形式はオンライン、または対面のどちらかを選択できます。専用サイトから予約して下さい。



### Step 3: 国際部スタッフと不安や疑問を解消しよう！（希望者のみ）

#### ～中長期留学相談会～

開催日：4/16(水) 11:00～14:00（予定） ※予約不要 出入り自由

場 所：千里山キャンパス 凜風館1階『グローバルエリア』

内 容：国際部スタッフが皆さんの疑問に答えます。

留学先選びに迷っている人、初めて留学する人、奨学金の話を聞きたいなど

出願前に1度しかないこのイベントを有効活用しましょう。

**出願期間：2025年5月13日(火)12:30～2025年5月15日(木) 16:00**

## 1. 制度概要（認定留学とは）

制 度	所属学部・研究科の承認を得て留学する制度	
特 徴	留学先の選定・入学手続き・滞在先の手配等、全て本人が行う。	
留学の種類	中期外国語研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学士号を授与する正規大学（accredited university）付属の語学学校で外国語研修を主に行う</li> <li>・授業内容は留学先によって異なる</li> <li>・一般的に個々の語学レベルに応じた学習ができる</li> </ul>
	専門留学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国の大学・大学院で所属学部・研究科に関係する専門分野について学ぶ</li> <li>・受入条件（資格試験の点数等）は留学先によって異なる</li> <li>・専門科目を学ぶのに必要な語学レベルが要求される</li> </ul>

## 2. 出願について

### 2-1 出願要件（全ての条件を満たしていること）

出願者全員	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 留学する時点で本学に1学期以上在学していること</li> <li>2. 留学期間中に在学していること（休学状態での留学は不可）</li> <li>3. 「B：関大が紹介する大学以外の留学先」に出願する場合、留学先大学から受入許可書を入手できること</li> <li>4. 単位修得状況が、それぞれ下記に示す条件を満たしていること</li> <li>5. 学部生は出願前に卒業までの履修・単位修得の見通しについて所属学部の教務事務担当者に相談していること</li> <li>6. 大学院生は指導教授の許可を得ていること。また専門職大学院生は出願前に専門職大学院事務グループに相談すること</li> <li>7. 誓約書の記載項目について学生及び保証人が承諾し、誓約できること</li> <li>8. 各キャンパスで4月に実施する健康診断を受診していること （未受診の場合は、大学指定医療機関（有料）で受診していること）</li> </ol>											
学部学生	出願時に必要な修得単位数(以下参照) ※カリキュラムの都合等本人の責によらない特別な事情がある場合はこの限りではない。また、以下に記載の単位数を満たさない場合、出願要件について事前に国際部へ相談をすること											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>出願時</th> <th>修得単位数(目安)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年次生又は今年度編転入学した学生</td> <td>30以上(今年度/見込み(履修登録している) ※1)</td> </tr> <tr> <td>2年次生</td> <td>30以上(1年次終了時)</td> </tr> <tr> <td>3年次生</td> <td>60以上(2年次終了時)</td> </tr> <tr> <td>4年次生</td> <td>90以上(3年次終了時)</td> </tr> </tbody> </table>		出願時	修得単位数(目安)	1年次生又は今年度編転入学した学生	30以上(今年度/見込み(履修登録している) ※1)	2年次生	30以上(1年次終了時)	3年次生	60以上(2年次終了時)	4年次生	90以上(3年次終了時)
	出願時	修得単位数(目安)										
1年次生又は今年度編転入学した学生	30以上(今年度/見込み(履修登録している) ※1)											
2年次生	30以上(1年次終了時)											
3年次生	60以上(2年次終了時)											
4年次生	90以上(3年次終了時)											
※1) 出願後の審議で了承された場合でも、1年次終了時に30単位を満たさなければ、認定留学を取り消す場合がある												
共通事項	休学していた場合 (通算で4学期以内)	累積在学期間が1学期の時は15単位、2学期以上のときは1学期につき15を乗じた総単位数を修得していること ※カリキュラムの都合等、本人の責によらない特別な事情がある場合を除く										
大学院生 (博士課程 前期課程)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・博士課程前期課程の場合、総合情報学研究科及び理工学研究科の大学院生は10単位以上それ以外の研究科の大学院生は8単位以上修得していること。ただし、博士課程後期課程及び専門職学位課程の場合はこの限りでない</li> <li>・1年次生については、今年度上記の通り単位を修得する見込み(履修登録済)のこと</li> </ul>											
大学院生 (博士課程 後期課程)	単位修得条件	なし (ただし、指導教授の推薦状を出願時に提出すること)										

## 2-2 留学先の要件

留学の種類別	中期外国語研修	専門留学
留学先大学	学士号を授与する正規大学*の付属語学学校(*accredited university)	学士号を授与する正規大学 博士課程前期課程 修士号を授与する正規大学 博士課程後期課程 博士号を授与する正規大学
留学先国	<u>英語圏</u> A：関大が紹介する大学の場合 ⇒ アメリカ、カナダ、イギリス、アイルランド、オーストラリア、ニュージーランド、フィリピン、マレーシア B：関大が紹介する大学以外の留学先（自己手配） ⇒ 事前に相談が必要。2-4「B：関大が紹介する大学以外の留学先(中期外国語研修、専門留学)参照	
	<u>英語以外の言語圏</u> A：関大が紹介する大学の場合 ⇒ 韓国（韓国語）、フランス（フランス語） B：関大が紹介する大学以外の留学先（自己手配） ⇒ 事前に相談が必要。2-4「B：関大が紹介する大学以外の留学先(中期外国語研修、専門留学)参照 ただし第2外国語（独語、仏語、露語、西語、中国語、朝鮮語）以外の言語の場合、本学での単位の認定は行われない。 ※認定留学への出願について所属学部の許可を事前に得ること	
留学期間	1学期間または2学期間 留学先の授業終了後、関西大学での次学期の開始日までに帰国すること ※春学期：4月1日～9月20日、 秋学期：9月21日～3月31日	
授業期間と授業時間	<u>1学期留学：</u> 授業期間：合計10週以上 授業時間：合計240時間以上  ※ここで示す授業期間および時間は、国際部の出願条件であり、所属学部・研究科における単位認定を保証するものではありません。学部・研究科により単位認定に関する取扱いが異なるため、出願前に必ず教務担当窓口で確認してください。	受講コースについては、国際部教員が事前確認のうえ、出願を許可する。
	<u>2学期留学：</u> 授業期間、授業時間共に上記条件×2（所属学部での承認が必要なため関西大学の各学期において授業期間および授業時間が上記条件を満たしていることが望ましい）	
留学先での授業開始日	1学期留学	・ 春学期出発 4月1日以降6月末以前 ※本学の春季休業中のコース開始も可。この場合、コース終了日は5月1日以降になること
	2学期留学	・ 秋学期出発 9月21日以降11月末以前 ※本学の夏季休業中のコース開始も可。この場合、コース終了日は10月21日以降になること
留学先の選定	A：関大が紹介する大学 （留学エージェントのサポートあり） B：関大が紹介する大学以外の留学先 （自己手配）	B：関大が紹介する大学以外の留学先 （自己手配）
その他	出願後の学校変更（留学中の転校を含む）は認めない ※留学先大学や留学先国など、本人の都合でない事情の場合はこの限りではない	

## 2-3 留学先

### 【A：関大が紹介する大学（中期外国語研修）】

中期外国語研修先として必要な条件（授業時間や期間など）を満たす大学付属の語学学校を以下の通り紹介する。以下の大学への認定留学(中期外国語研修)を希望する場合、本学が提携する留学サポート会社が「入学手続き」や「ビザ取得」など留学に係る手続きをサポートする(有料)。

- ・費用には①現地大学・学校の授業料、②住居費、③各種申請費、④雑費を含む
- ・詳細は「2025年度 秋学期 認定留学 紹介校17大学費用表」を参照すること

※スケジュールおよび費用はあくまでも予定（2025年3月25日時点）

★JASSO奨学金とは日本学生支援機構による「海外留学支援制度」 詳細はP.9-10を確認すること。

留学先 (★:JASSO 奨学金対象)	滞在方法 (HS:ホーム ステイ滞在)	学期数	概算費用 (★JASSO 奨学金を受給 した場合の 支給額)	プログラム期間（予定）
★カリフォルニア州立 大学イーストベイ校 (アメリカ)	HS	1 学期	235 万円 (★44 万円) 368 万円 (★78 万円)	14週間（2025年8月21日～12月12日） 21週間（2025年8月21日～2026年3月6日） *授業時間：週 20～22 時間
デラウェア大学 (アメリカ)	HS	1 学期 2 学期	220 万円 433 万円	14週間（2025年10月20日～2026年2月20日） 29 週間（2025 年 10 月 20 日～2026 年 6 月 19 日） *授業時間：週 17～19 時間
エドモンズカレッジ (アメリカ)	寮	1 学期	288 万円	22週間（2025年9月22日～2026年3月20日） *授業時間：週18時間
リージェンツ大学 (イギリス)	HS	1学期	219万円 337万円	14 週間（2025 年 9 月 15 日～12 月 19 日） 22 週間（2025 年 9 月 15 日～2026 年 2 月 27 日） * 授業時間：週21時間
ダブリンシティ大学 (アイルランド)	HS	1 学期	166万円 227 万円	17週間（2025年8月25日～12月19日） 25週間（2025年8月25日～2026年2月27日） * 授業時間：週 20 時間
ディーキン大学 バーウッド校 (オーストラリア)	HS	1 学期 2 学期	173 万円 222 万円 318 万円	15 週間（2025 年 9 月 29 日～2026 年 2 月 6 日） 20 週間（2025 年 9 月 29 日～2026 年 3 月 13 日） 30 週間（2025 年 9 月 29 日～2026 年 5 月 22 日） * 授業時間：週 20 時間
サザンクロス大学 ゴールドコースト校 (オーストラリア)	HS	1 学期	176 万円 228 万円	18週間（2025年9月22日～2026年2月6日） 24週間（2025年9月22日～2026年3月20日） * 授業時間：週 20 時間
西オーストラリア大学 (オーストラリア)	HS	1 学期 2 学期	164 万円 210 万円 305 万円	15 週間（2025 年 9 月 30 日～2026 年 2 月 6 日） 20 週間（2025 年 9 月 30 日～2026 年 3 月 13 日） 30 週間（2025 年 9 月 30 日～2026 年 5 月 29 日） * 授業時間：週20時間
ワイカト大学 (ニュージーランド)	HS	1学期 2学期	196 万円 351 万円	23週間（2025年9月29日～2026年3月20日） 37週間（2025年9月29日～2026年7月17日） * 授業時間：週 23 時間

留学先 (★:JASSO 奨学金対象)	滞在方法 (HS:ホーム ステイ滞在)	学期数	概算費用 (★JASSO 奨学金を受給 した場合の支 給額)	プログラム期間 (予定)
クライストチャーチ 工科大学 (ニュージーランド)	HS	1学期	133万円 162万円 184万円	16週間 (2025年9月29日～2026年1月30日) 20週間 (2025年9月29日～2026年2月27日) 23週間 (2025年9月29日～2026年3月20日)  * 授業時間: 週20時間
ゲルフ大学 (カナダ) ※募集人数 12名	HS	1学期	141万円 217万円	13週間 (2025年9月4日～12月12日) 20週間 (2025年9月4日～2026年2月20日)  * 授業時間: 週20時間
カルガリー大学 (カナダ) ※募集人数 20名	HS	1学期 2学期	103万円 313万円	13週間 (2025年9月15日～12月12日) 38週間 (2025年9月15日～2026年7月17日)  * 授業時間: 275時間(1ターム)
ジョージ・ブラウンカレッジ (カナダ)	HS	1学期	159万円 242万円	16週間 (2025年9月2日～12月19日) 24週間 (2025年9月2日～2026年2月27日)  * 授業時間: 週15時間20分 (週2時間のオンライン学習含む)
★エンデラン・カレッジ (フィリピン)	寮	【語学】 1学期  【語学 +インター ン】 1学期	114万円 126万円 144万円  145万円 (★36万円)	12週間 (2025年8月18日～11月7日) 15週間 (2025年8月18日～11月28日) 18週間 (2025年8月18日～12月19日)  18週間 (語学15週+インターンシップ3週) (2025年8月18日～12月19日)  * 授業時間: 週30時間
アジアパシフィック大学 (マレーシア)	寮	1学期	70万円 93万円	12週間 (2025年9月2日～11月21日) 16週間 (2025年9月2日～12月19日)  * 授業時間: 週25.5時間
漢陽大学 (韓国) ※募集人数 ワンルーム: 3名 寮: 5名	ワンルーム 寮	1学期	135万円 (ワンルーム) 109万円 (寮)	20週間 (2025年9月1日～2026年2月12日)  * 授業時間: 週20時間
西カトリック大学 (フランス)	HS	1学期 2学期	110万円 204万円	14週間 (2025年10月6日～12月19日) 28週間 (2025年10月6日～2026年5月29日)  * 授業時間: 週21時間

※募集人数が設定されている大学について、出願者多数の場合は、出願手続Aの先着順に決定する。

### 【留学サポート会社利用について】

以下の留学サポート会社の利用を必須とする(有料)

- ・ 株式会社留学ジャーナル：アメリカ、イギリス、アイルランド、オーストラリア、ニュージーランド、フランス
  - ・ 株式会社ワイルドローバー：カナダ
  - ・ 株式会社 SEKC：韓国
  - ・ マレーシア留学ネット：マレーシア
  - ・ エンデラン・カレッジ(フィリピン)：サポート会社利用の対象外とし、学生自身が現地コーディネーターと手続きを行うこと。
- ・ 「B：関大が紹介する大学以外の留学先」を希望する場合でも、留学サポート会社の利用を推奨する。

### 2-4 「B：関大が紹介する大学以外の留学先（中期外国語研修、専門留学）」

関大が紹介する大学附属語学学校（中期外国語研修）の中に希望の留学先が無い場合や専門留学を希望する場合、自身で留学先を選定する。この場合、「入学手続き」や「ビザ取得」など留学に係る手続きについては、自身で行う必要がある。希望する留学先大学が認定留学の要件を満たしているか確認する必要があるため、以下①～④を期日までに認定留学担当に提出すること。

#### 【提出および確認事項】

- ① 学士号を授与する正規大学の附属語学学校であることが分かる記述
- ② 学士号 (bachelor) のコースリスト
- ③ 受講を希望するコースの詳細（受講予定コース名、開講期間、授業時間数）
- ④ 受講予定のコース詳細（コース名、受講次期、授業時間数）

※上記の情報は大学の公式ホームページ、発行物などに掲載されています。不明点があれば認定留学担当にお問い合わせください。

#### 【提出先】

関西大学 国際部 認定留学担当

#### 【締切日】

2025年4月30日(水)

#### 【提出方法】

- ①～④を印刷したものを国際部に提出、もしくはPDFデータを認定留学担当にメールで提出  
(認定留学専用メールアドレス：nintei@ml.kandai.jp)

#### 【注意事項】

受け入れ許可書や帰国後の単位認定に必要な「成績証明書」および「成績評価基準」が発行されるか、必ず確認しておくこと

### 3. 出願方法

<p>登録期間</p>	<p>出願手続A～Cを、下記の日程内に完了すること  <b>2025年5月13日(火) 12:30 ～ 2025年5月15日(木) 16:00まで</b></p>
<p>出願手続 <b>A</b></p>	<p><b>【出願手続A：申込フォームへの入力】</b></p> <p>・登録場所：インフォメーションシステム「申請・アンケート」内の申込フォーム</p> <p>募集人数が設定されている留学先は、以下の申込フォームに登録すること：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲルフ大学(カナダ) ⇒②「2025年度秋学期認定留学 申込フォーム(出願手続A)ゲルフ大学」</li> <li>・カルガリー大学(カナダ) ⇒③「2025年度秋学期認定留学 申込フォーム(出願手続A)カルガリー大学」</li> <li>・漢陽大学(韓国) ⇒④「2025年度秋学期認定留学 申込フォーム(出願手続A)漢陽大学_学生寮」 ⇒⑤「2025年度秋学期認定留学 申込フォーム(出願手続A)漢陽大学_ワンルーム」</li> </ul> <p>上記以外の留学先は、以下の申込フォームに登録すること：</p> <p>⇒①「2025年度秋学期認定留学 申込フォーム(出願手続A)」</p> <p><b>【出願する際の注意点】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・締切時刻直前はアクセス数が増えるため、完了までに時間がかかる場合がある。</li> <li>・締切時刻を過ぎると入力途中でシステムが自動的にシャットダウンするので申請は時間に余裕をもって進めること。(入力可能時間は1回につき約60分間、一時保存不可。)</li> <li>・不備書類は受理できないため、提出前にしっかり見直すこと。不備があった場合、申請アンケートに登録された電話番号または個人伝言のいずれかの方法で連絡する。</li> <li>・申込フォームには以下の項目が含まれるため、事前確認または情報収集したうえで登録すること。</li> </ul> <p>※「留学の動機および目的」や「実践活動について」の入力は時間がかかるため、事前にWord等に文章を準備しておくこと。</p> <p><b>&lt;申込フォームへの入力内容(一部抜粋)&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・希望する留学先大学名、期間</li> <li>・<u>教務センターへ相談し、自己の責任のもと十分に理解した(未相談の場合、出願受付不可)</u></li> <li>・留学中の治療・配慮の必要性</li> <li>・健康診断受診の有無</li> <li>・<u>留学の動機および目的(下記①～⑤を含めた900字程度のエッセイ)</u>              ※文字数が足りているか、誤字脱字がないか等確認の上、提出すること             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 語学に関する成果目標(180字程度)</li> <li>② 留学中に経験したいこと(180字程度)</li> <li>③ これまでの人生において、困難を克服した経験とそこから得たこと(180字程度)</li> <li>④ この留学を通してどんな自分になりたいか(180字程度)</li> <li>⑤ 留学成果を将来の進路やキャリアにどのように生かしたいか(180字程度)</li> </ol> </li> <li>・<u>実践活動(ボランティアやインターンシップ)を志望する理由(400字程度)</u>              実践活動を通じてどのようなスキルや経験を得たいか、次に挙げるプログラム参加者は入力必須             <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ カリフォルニア州立大学イーストベイ校(ボランティア希望者)</li> <li>➤ エンデラン・カレッジ(インターンシップ希望者)</li> </ul> </li> </ul>

・オンデマンド配信の説明会動画「認定留学制度説明」と「留学先大学および留学サポート会社の紹介」を視聴の有無(出願前に視聴必須)

・留学期間中に有効なパスポート

(留学の手続きにパスポートが必要になるため申請がまだの方、更新が必要な方は速やかに準備すること)

行先国	入国に必要なパスポート残存期間の目安
アメリカ	帰国まで有効なもの(入国時90日以上が望ましい)
カナダ	申込コース終了日から2週間程度
イギリス	帰国まで有効なもの
アイルランド	留学期間+6ヶ月以上
オーストラリア	帰国まで有効なもの
ニュージーランド	留学期間+3ヶ月以上
韓国	入国時に6ヶ月以上
フィリピン	入国時に6ヶ月以上
マレーシア	12週: 入国予定日から6ヶ月以上 16週: 申込コース開始日から18ヶ月以上 <sup>(※1)</sup>
フランス	帰国予定日+3ヶ月

(※1)パスポートの有効期限が12ヶ月以上あるが更新が必要な場合、別途書類が必要。詳細はマレーシア留学ネット(サポート会社)に問い合わせること。

出願手続

**B**

## 出願手続B: 「誓約書」の提出

必要書類入手・提出場所: インフォメーションシステム「関大LMS」

1. 関大LMS (<https://kulms.tl.kansai-u.ac.jp/>) にアクセス
2. 「2025年度秋学期認定留学」をコース追加
3. 「④出願書類」

誓約書(ダウンロード用)から入手し、必要事項を記入のうえ保証人が署名(保証人自筆)。完成した誓約書3枚をPDF形式でアップロード用フォルダに提出(操作方法はP.19参照)

出願手続

**C**

## 出願手続C: 留学サポート会社への申込み

※中期外国語研修のみ必要(フィリピン除く)

株式会社留学ジャーナル、株式会社ワイルドローバー、株式会社SEKC、マレーシア留学ネットへの申込方法は「費用表」の各会社案内を熟読の上、案内の通りに5月13日(火)~5月15日(木)までに申し込むこと。

- ※株式会社留学ジャーナルについては申し込みと同時にサポート費用の振り込みが必要。
- ※韓国留学、マレーシア留学を希望する場合は、株式会社SEKC韓国留学、株式会社マレーシア留学ネットへ指定の期日までに(出願後すぐ)総留学費用の支払いが必要。
- ※エンデラン・カレッジに出願する場合、後日国際部から出発までの手順について連絡する。

認定留学に係る  
審査および  
審査結果発表

- ・国際部からの報告に基づき、所属学部教授会または研究科委員会で審査の上で決定する
- ・結果通知は、2025年7月中の予定(個人伝言で通知) ※通知時期は前後することあり

#### 4. 経費、学費、教学上の措置

<p>留学にかかる経費</p>	<p>留学先の授業料、住居費、各種申請料、渡航費、海外旅行包括保険、留学サポート費用、その他生活費等必要経費は全て本人負担</p>																																																				
<p>支払いの目安 (A：関大が紹介する大学)</p>	<p>以下の支払項目と費用は、あくまで出願後に発生する留学費用支払い時期の目安のため、具体的な支払いのタイミングや費用の詳細は、<u>直接各サポート会社へ問い合わせること</u>。なお、返金については「費用表」のキャンセルポリシーを参照。</p> <table border="1" data-bbox="440 421 1284 1615"> <thead> <tr> <th>申込時期</th> <th>支払項目</th> <th>サポート会社 留学先国</th> <th>費用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出願前</td> <td>サポート費用</td> <td>留学ジャーナル</td> <td>¥68,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="9">海外大学への申込時点</td> <td>サポート費用</td> <td>ワイルドローバー</td> <td>¥59,400</td> </tr> <tr> <td>総費用</td> <td>韓国・マレーシア</td> <td>費用表参照</td> </tr> <tr> <td>授業料<sup>(※1)</sup></td> <td>韓国・マレーシア・フィリピン以外の国</td> <td>留学先大学による</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">申込金</td> <td>アメリカ</td> <td>US\$0~150</td> </tr> <tr> <td>アイルランド</td> <td>EUR€110</td> </tr> <tr> <td>イギリス</td> <td>GBP£90</td> </tr> <tr> <td>オーストラリア</td> <td>AU\$250~300</td> </tr> <tr> <td>ニュージーランド</td> <td>NZ\$220~250</td> </tr> <tr> <td>フランス</td> <td>EUR€120</td> </tr> <tr> <td>カナダ</td> <td>CA\$110~200</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">受入許可書 受領後</td> <td>Visa 申請料</td> <td rowspan="2">Visa 申請が必要な場合</td> <td rowspan="4">留学先大学・サポート会社による</td> </tr> <tr> <td>Visa 申請代行手続き費用</td> </tr> <tr> <td>キャンパスフランス申請料</td> <td>フランス</td> <td>¥20,800</td> </tr> <tr> <td>航空券費用</td> <td>留学先による</td> <td>留学先による</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2か月 前 出発</td> <td>総費用</td> <td>フィリピン</td> <td>費用表参照</td> </tr> <tr> <td>滞在費用・授業料<sup>(※1)</sup></td> <td>韓国・マレーシア・フィリピン以外の国</td> <td>留学先大学による</td> </tr> </tbody> </table> <p>(※1)授業料を分けて支払う場合</p>		申込時期	支払項目	サポート会社 留学先国	費用	出願前	サポート費用	留学ジャーナル	¥68,000	海外大学への申込時点	サポート費用	ワイルドローバー	¥59,400	総費用	韓国・マレーシア	費用表参照	授業料 <sup>(※1)</sup>	韓国・マレーシア・フィリピン以外の国	留学先大学による	申込金	アメリカ	US\$0~150	アイルランド	EUR€110	イギリス	GBP£90	オーストラリア	AU\$250~300	ニュージーランド	NZ\$220~250	フランス	EUR€120	カナダ	CA\$110~200	受入許可書 受領後	Visa 申請料	Visa 申請が必要な場合	留学先大学・サポート会社による	Visa 申請代行手続き費用	キャンパスフランス申請料	フランス	¥20,800	航空券費用	留学先による	留学先による	2か月 前 出発	総費用	フィリピン	費用表参照	滞在費用・授業料 <sup>(※1)</sup>	韓国・マレーシア・フィリピン以外の国	留学先大学による
申込時期	支払項目	サポート会社 留学先国	費用																																																		
出願前	サポート費用	留学ジャーナル	¥68,000																																																		
海外大学への申込時点	サポート費用	ワイルドローバー	¥59,400																																																		
	総費用	韓国・マレーシア	費用表参照																																																		
	授業料 <sup>(※1)</sup>	韓国・マレーシア・フィリピン以外の国	留学先大学による																																																		
	申込金	アメリカ	US\$0~150																																																		
		アイルランド	EUR€110																																																		
		イギリス	GBP£90																																																		
		オーストラリア	AU\$250~300																																																		
		ニュージーランド	NZ\$220~250																																																		
		フランス	EUR€120																																																		
カナダ		CA\$110~200																																																			
受入許可書 受領後	Visa 申請料	Visa 申請が必要な場合	留学先大学・サポート会社による																																																		
	Visa 申請代行手続き費用																																																				
	キャンパスフランス申請料	フランス		¥20,800																																																	
	航空券費用	留学先による		留学先による																																																	
2か月 前 出発	総費用	フィリピン	費用表参照																																																		
	滞在費用・授業料 <sup>(※1)</sup>	韓国・マレーシア・フィリピン以外の国	留学先大学による																																																		
<p>関西大学への認定留学在籍料</p>	<p>学期ごとに認定留学在籍料10万円を本学に納入 (留学する学期の授業料・教育充実費および実験実習料を全額免除)</p>																																																				
<p>教学上の措置</p>	<p>単位認定  修業年限の算入</p>	<p>所属学部・研究科の審査を経て一定範囲内で認定  認定留学期間は所定の期間、休学ではなく本学の在学年数に算入されるため、学部学生の場合、留学期間を含めて合計4年間で卒業することも可能な場合もある。</p>																																																			

## 5. 奨学金など

### ●日本学生支援機構 2025年度海外留学支援制度(奨学金制度)

対 象	2025年度秋学期から以下の大学で中期外国語研修を行う者 ・カリフォルニア州立大学イーストベイ校（ボランティア/1学期間/14・21週/2025年8月21日開始分） ・エンデラン・カレッジ（インターンシップ/1学期間/18週/2025年8月18日開始分）
支給額	【奨学金】 ・カリフォルニア州立大学イーストベイ校：月額11万円×留学月 ・エンデラン・カレッジ：月額9万円×留学月 【渡航支援金】 ①家計年収300万円(給与所得の所得を含む場合は200万円)以下の者…16万円 ②留学期間が6カ月以上の者…1万円 ※①②とも該当する場合は①のみ支給 ※渡航前に支給
応募基準	・日本国籍を有する者、日本への永住が許可されている者。 ・2025年度JASSO第二種奨学金の家計基準を目安として、その基準を超えない者を優先（超えている場合も受給できる可能性あり） ・前年度(2024年度)の成績評価係数（※）が2.30以上（3.00満点）の者。 ※GPAではありません。別途計算する必要があります。 ・TOEIC L&R 400以上、英検準2級、GTEC168点相当以上のスコアが必要。奨学金出願時にいずれかの証明書を提出すること ⇒学内で審査し、受給者を決定 応募基準を満たしていても、応募者多数の場合は不採用になる可能性あり ※原則、成績評価係数の高い学生から選出
申込方法	5月下旬頃に対象プログラム出願者全員に案内予定。 奨学金希望者は定められた書類を国際部に提出する。
選考結果の通知	合否に関わらず個人伝言にて連絡

#### その他の奨学金

「海外学び情報サイト/GLOBAL NAVI」の最新情報を確認して下さい。



- ・「フクシマグローバル奨学金」…4月30日(水)締切
- ・「公益財団法人寺浦さよ子記念奨学金」…4月30日(水)締切

## ●認定留学特別援助金

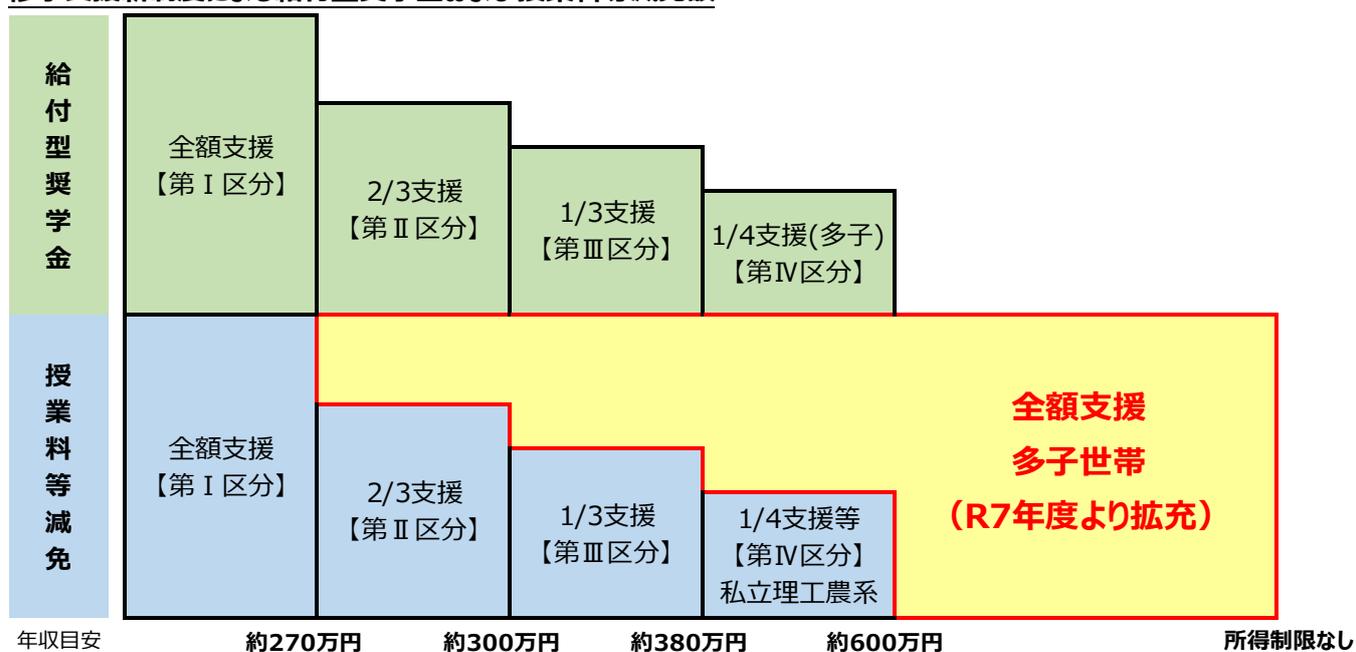
奨学支援グループが扱っている「国の修学支援新制度」（以下「新制度」）に申請、またはすでに新制度で奨学金を受給している学生が認定留学に参加する場合に受給できる奨学金です。詳細は次ページにて確認してください。

### 認定留学特別援助金について

#### 1. 認定留学特別援助金とは

奨学支援グループが扱っている「高等教育の修学支援新制度」（以下「新制度」）に申請のうえ採用になった場合、またはすでに新制度で奨学金を受給している学生が認定留学に参加する場合に受給できる奨学金です。認定留学中は授業料が全額免除（ただし在籍料として1学期あたり10万円の納入が必要）になり、新制度により減免対象となる授業料が発生しないため、「授業料等減免（2.の表、青の部分）」は対象外となりますが、その代わりに新制度における各区分に該当する授業料等減免の同等額を認定留学特別援助金として支給するものです。

#### 2. 修学支援新制度による給付型奨学金および授業料等減免額



#### 【各区分における支援額】

区分 (1子・2子世帯)	給付奨学金		授業料減免（年額） （学期末に還付） →認定留学特別援助金での支援額
	自宅通学（月額）	自宅外通学（月額）	
第Ⅰ区分	38,300円	75,800円	700,000円
第Ⅱ区分	25,600円	50,600円	460,000円
第Ⅲ区分	12,800円	25,300円	230,000円
第Ⅳ区分（理工農系）	なし	なし	230,000円

区分 (多子世帯)	給付奨学金		授業料減免(年額) (学期末に還付) →認定留学特別援助金での支援額
	自宅通学(月額)	自宅外通学(月額)	
第Ⅰ区分(多子世帯)	38,300円	75,800円	700,000円
第Ⅱ区分(多子世帯)	25,600円	50,600円	700,000円
第Ⅲ区分(多子世帯)	12,800円	25,300円	700,000円
第Ⅳ区分(多子世帯)	9,600円	19,000円	700,000円
多子世帯	—	—	700,000円

※赤枠内が認定留学特別援助金の支給額となり、1学期間の留学であれば支給額は上記の半額となります。

※認定留学中の給付奨学金(上記緑の部分)は奨学支援グループが取り扱います。

※本学における理工農系学部は、総合情報、社会安全、ビジネスデータサイエンス、システム理工、環境都市工、化学生命工の6学部です。

### 3. 注意事項とスケジュール

#### 【①注意事項 ※必ず確認すること】

- 認定留学特別援助金の支給スケジュールは、基本的に新制度の出願スケジュールに準じています。(多少前後する可能性あり)
- 今後「高等教育の修学支援新制度」に申請予定の人は、出願要件、各区分の基準や奨学金金額など、詳細は奨学支援グループの【修学支援新制度 募集要項】を確認してください。
- 「新制度」は奨学支援グループ、「認定留学特別援助金」は国際部と担当窓口が異なりますので注意してください。
- 適格判定で不合格となり、「高等教育の修学支援新制度」および「認定留学特別援助金」の対象者から外れた場合は、国際部から認定留学特別援助金の申請に関する連絡はしません。
- 認定留学特別援助金の対象者であっても、下記スケジュールの期限内に国際部まで申請書の提出がない場合は援助金の支給はできませんので、留学中も国際部からの連絡をこまめに確認するようにしてください。
- 認定留学特別援助金は1学期ごとの申請が必要なため、2学期間留学の場合は国際部に2回申請する必要があります。

#### 【②スケジュール】(担当部署/各種書類提出先 赤：奨学支援グループ 青：国際部)

##### 春学期出発の場合

2~4月	留学出発
4月	適格判定結果通知(継続/成績) ※判定結果が対象外となれば、援助金支給不可
5~7月	
8月	特別援助金受給申請の方法に関する連絡
9月	特別援助金受給申請書提出(初旬締切)
10月	認定留学特別援助金支給

秋学期出発の場合

8～10月	留学出発
10月	適格判定結果通知（継続/家計） ※判定結果が支援区分対象外となれば、援助金支給不可
11～12月	
1月	特別援助金受給申請の方法に関する連絡
2月	認定留学特別援助金受給申請書提出（初旬締切）
3月	認定留学特別援助金支給

4. 受給パターン

①第Ⅰ区分で、2025年度秋学期から1学期間認定留学する場合

→認定留学特別援助金：350,000円 申請時期：2026年2月初旬 受給時期：2026年3月末頃

②第Ⅱ区分で、2026年春学期から1学期間認定留学する場合

→認定留学特別援助金：230,000円 申請時期：2026年9月初旬 受給時期：2026年10月頃

③第Ⅲ区分で、2025年度秋学期から2学期間留学する場合

→認定留学特別援助金：115,000円×2学期分

申請時期：2026年2月初旬、9月初旬 受給時期：2026年3月末頃、10月頃

## 6. 注意事項

### 6-1 教務事務担当者への相談

認定留学をするにあたり、留学出願前に自身の卒業までの科目の履修・単位修得の見通しについて相談したうえで、出願することが必須である。例えば、学部3、4年次に留学する場合、卒業するために必須要件である専門演習等（いわゆるゼミ）の履修と重なる場合には、単位が修得できず在学4年間で卒業できない場合がある。そのほか、留学先での認定単位数の見通し\*、資格取得に関する科目の履修の時期なども学部により異なる。また、留学期間の長さ（1学期間または2学期間）や卒業時期をいつにするのかによっても科目・単位修得計画が変わる。

認定留学に際して、卒業までの科目の履修をどのように計画して単位を修得していくのか十分に把握できていない場合、想定している卒業時期に卒業できないといった事態に陥るケースもありえるので、そのようなことのないよう留学出願前に教務事務担当者に確認を行い、自己の責任のもと十分に理解したうえで留学準備をすすめること。

\*留学先の認定単位数が確定するのは帰国後となる。

#### 履修計画の主な確認事項（例）

- ◎ゼミの履修時期・修得の見通し（特に学部3、4年次の場合。学部により異なる。）
- ◎留学先の単位認定数の見通し（どの科目群で何単位程度の認定が見込まれるか。）  
※ただし、留学先の認定単位数の確定は帰国後となる。
- ◎教職課程、その他の資格に関する科目の履修時期・修得の見通し
- ◎卒業までの単位修得計画の見通し（学部生の場合、在学4年間で卒業を予定するか否か。  
卒業に必要な在学学期数を満たすか。）

#### ◆出願時に4年次生の者が4年間で卒業を考えている場合

- ・学部のカリキュラムにより可否があるため、履修状況など教務事務担当者に4年間で卒業が可能かあらかじめ相談すること
- ・秋学期にかけて留学する場合は、単位認定及び学習成果報告の関係上、必ず1月末までに帰国し、所定の手続きを完了すること

#### ◆編・転入生の出願

留学終了後の単位認定において条件があるので出願前に必ず教務事務担当者に確認すること

千里山キャンパスの学生：教務センター	Email: kyomujimu@ml.kandai.jp
高槻キャンパスの学生：総合情報学部オフィス	Email: k-soujyo@ml.kandai.jp
高槻ミューズキャンパスの学生：ミューズオフィス	Email: safety_science@ml.kandai.jp
堺キャンパスの学生：堺キャンパス事務室	Email: sakai1@ml.kandai.jp
吹田みらいキャンパスの学生：吹田みらいキャンパス事務室	Email: smc@ml.kandai.jp

※教務事務担当者へ相談に行く際は、このページを持参し相談することをすすめる。

## 6-2 出発前の留学取消について

プログラム参加者は、次の事項を全て遵守すること。遵守できない者は、留学の成業を期待できないものとして、所属学部・研究科に通達したうえで、留学を取り消すことがある。なお、その際、手配済の航空運賃や宿舍などの各種手配のキャンセルに伴う費用は自己負担とする。

- ・全ての留学オリエンテーション・レディネスセミナー(P.15参照)へ出席すること。  
授業との重複がある場合は授業を優先すること。授業以外での欠席は認めない。
- ・全ての各種提出物等を定められた期日までに提出・処理すること
- ・上記項目についてやむを得ない事情により対応できない場合、事前に必ず申し出た上で国際部からの指示を受けること

## 6-3 留学中・帰国後の提出書類

- ・「学習状況報告書」「帰国届」「単位認定願」などは所定の期間内に提出すること
- ・手続きを怠ったときは、学籍上、「認定留学」が出発した学期に遡って取り消され、改めて当該学期の学費が請求される場合がある。

## 6-4 海外旅行包括保険および危機管理サービスへの加入

- ・国際部が所管する留学プログラムで留学する学生は、出発から帰国までの本学指定の海外旅行包括保険（以下、「本保険」という）および危機管理サービス費への加入を義務付けている(2025年度の料金目安：危機管理サービス加入料を含む/6か月で海外旅行包括保険料：53,400円 + 関大TRS：10,500円、12か月で海外旅行包括保険料：111,670円+関大TRS：19,500円)。本保険は、包括契約による割引が適用され、大幅な費用負担の軽減も図られている。なお、本保険に加入した場合であっても、留学先大学から現地の健康保険や医療保険への加入を求められる場合もある。既往症は補償を受けられない。

海外旅行包括保険取扱会社：ジェイアイ傷害火災保険株式会社

危機管理サービス取扱会社：株式会社JTB

※本保険の保険料は、前年の事故損害件数や補償額により変動する。

- ・上記に加えて、関西大学では日本アイラック安心サポートデスクの「緊急時安否確認システム(プロ・ファインダー)」の加入を義務付け、有事の際の安否確認など危機対応を行う。システムに関する費用については、大学負担であるため、留学生個人による支払いは不要。

## 6-5 TOEIC L&R IP テストの受験(予定)

出発前および帰国後に関西大学内で実施される TOEIC L&R IP テストを受験することができる。

対象は1年次生～3年次生予定。オンラインでの受験期間・検定料支援の有無については別途通知する。

## 6-6 出願後、国際部から出願者への連絡方法

出願後、国際部からの連絡は、基本的に「個人伝言（インフォメーションシステム）」を通して行う。

オリエンテーションやセミナーの案内、その他重要な連絡も含まれるため、定期的に確認すること。

## 7. 出願後に出席が必要な各種オリエンテーション

国際部が所管するプログラムを利用して留学をする学生は、留学前レディネスに関する講義およびオリエンテーションへの参加を必須とする。そのため、出願後これらの出席状況が不良な場合は、留学許可を取り消す可能性があるので十分注意すること(現時点で開催を予定しているラインナップは以下の通り。詳細は確定次第、対象者に**個人伝言**で通知する。)

### 留学前オリエンテーション・セミナー(2025年度秋学期出発生) 出席必須

日程	時間	開催形態	内容
5月28日(水)	18:00~20:00	対面	留学準備オリエンテーション(海外旅行保険の説明あり)
6月4日(水)	18:00~20:00	オンライン	海外体験をキャリアに活かす目標確認ワークショップ
6月11日(水)	18:00~20:00	オンライン	留学前に知っておきたいジェンダー・人種と交差性の話
6月18日(水)	18:00~20:00		危機管理セミナー
6月20日(金)	18:00~20:00	ハイブリッド	TOEICセミナー(参加任意)
7月2日(水)	18:00~20:00	対面	出発前オリエンテーション

#### 【注意事項】

- ・**すべてのオリエンテーション・セミナーは出席必須。**(6月20日開催のTOEICセミナーのみ任意)
- ・授業以外の理由での欠席は認められないため、今のうちに予定を確認しておくこと。
- ・オリエンテーションの詳細は、出願後「個人伝言」にて通知予定。定期的に確認しておくこと。

## 留学に係る誓約書

関西大学国際部長 殿

私は、**認定留学プログラム**（以下、留学プログラムという。）に参加するにあたり、次の事項を遵守することを誓約いたします。なお、誓約書に反する行為を行った場合、関西大学学部学生留学規程および関西大学大学院学生留学規程第 11 条に基づき、留学が取消または短縮されることを了承いたします。

内容を遵守する場合、☑をしてください。

- 1 留学プログラムの趣旨を十分理解し、事前・事後のオリエンテーション期間中も含めて学業に専念すること。
- 2 留学に係る宿舍の選択及び契約、ビザの取得、航空券の手配及び留学中の授業や生活(新型コロナウイルス・ワクチン接種に関することを含む)など日常的課題に関する事項を、自己の責任において行うこと。トラブルが発生した場合、留学サポート会社利用者は、留学サポート会社と密に連絡を取って問題解決に努めること。
- 3 期日までに必要書類を提出しない、必要な手続きを行わない、オリエンテーション・レディネスセミナーに参加しない等、派遣生としてふさわしくない素行上の不良が確認された場合、警告が与えられ、警告後も改善が見られない場合は、認定留学を取り消すこと。
- 4 「学習状況報告書(中間報告・最終報告)」「帰国届」「単位認定願」は必ず所定の期間内に提出すること。
- 5 渡航期間中は滞在国の法令、研修先大学の定める規則、指導教員・担当者等の指示に従い、かつ日本の法令や本学の学則等規程に反することのないよう、本学学生としての自覚と責任において行動すること。
- 6 日本の大麻取締法は、国外において大麻をみだりに、栽培したり、所持したり、譲り受けたり、譲り渡したりした場合などに罰する規定があるため、留学先国・地域の法令にかかわらず、日本の法令に従い大麻やその他ドラッグの使用をしないこと。使用が発覚した場合、留学が取り消され、即時帰国、懲戒の対象となること。
- 7 本学の留学プログラムを通じて留学する学生の安全対策として、外務省海外安全ホームページにて発表される「危険情報」・「感染症危険情報」の 4 つの Kategorie および本学の催行判断基準に基づき対策を講じる。渡航先の治安状況等予期しない事態によって、留学プログラムが急遽中止または即時帰国となった場合、本学の指示に速やかに従うこと。
- 8 派遣先大学によるコロナワクチン接種の義務付け、接種証明の提示、定期的な PCR 検査の義務付け、現地での行動制限、ワクチン接種に起因するリスクを学生本人及び保証人が理解し、その責任を学生本人及び保証人が負うこと。
- 9 新型コロナウイルス感染症への感染とそれに伴う渡航遅延、滞在先確保等必要な所作及びそれに伴う経費支弁については、自らの責任として対処すること。
- 10 留学学期途中に帰国を余儀なくされた場合、学期途中から関西大学での科目履修ができないことを承知していること。
- 11 渡航期間中は体調管理を含め自らの故意または過失により生じた損害や事故について、各自がその責任を負うこと。
- 12 留学に際しては、出発日から帰国日まで本学指定の海外旅行包括保険および危機管理支援サービス（関大 TRS）へ加入すること。なお、本学指定の海外旅行保険に加入した場合であっても、留学先大学から現地保険に加入することを求められた場合は、双方の保険に加入すること。
- 13 緊急時における安否確認対応のため、関西大学が加入する日本アイラック安心サポートデスクの「緊急時安否確認システム（プロ・ファインダー）」へ学生本人の渡航に関する個人情報を提供されることに同意すること。また有事の際には、同システムまたは本学からの安否確認連絡に速やかに対応すること。
- 14 渡航期間中に、疾病・事故等があった際、保険ではカバーできず追加費用（例えば、家族の現地への渡航費等）が発生する場合もあることについて事前に保証人の了解を得、その支払いについて学生本人及び保証人がその責任を負うこと。
- 15 自己都合でなくとも、何からの理由で渡航前にプログラムがキャンセルとなった場合、キャンセルに係るすべての費用については自己負担となること。
- 16 支払完了後、やむを得ない理由で参加を辞退する場合や、パスポート紛失・疾病などで出発が遅れてしまった場合、また、途中で帰国した場合の違約金・追加料金の手続きは、各留学先大学のキャンセルポリシー及び旅行会社の約款に準じて行うこと。
- 17 渡航期間中は、車両（自動二輪車を含む）の運転を行わないこと。
- 18 渡航期間中に、留学プログラムで定める滞在先（滞在都市）以外に旅行・滞在する場合は、事前に本学に届け出ること。
- 19 定められた期間内に帰国し、帰国後すみやか(1 か月以内を目安)に所定の「帰国届」等関係書類を本学へ提出すること。
- 20 留学先における住所・連絡先に変更がある場合は、事前に本学に届け出ること。

- 2 1 留学期間の延長や留学種別を変更および留学をやむを得ない理由により途中で中止し、帰国する場合は、事前に本学に   
届けること。ただし、認定留学中の転校は認めない。
- 2 2 既往症については、海外旅行包括保険の補償を受けられないことを理解すること。

以上

20 年 月 日 学籍番号 学生署名

保証人は、上記事項を確認し、これを学生本人が遵守することを保証します。

保証人署名

【日本での緊急連絡先】 ※変更になった場合はすみやかにその旨を届けること		
氏名：	(本人との続柄)	連絡先（携帯等）：

## 安全対策方針

外務省「危険情報」・「感染症危険情報」の目安と関西大学の基本方針

・外務省「危険情報」

目安	目安の詳細	大学の基本方針	
		渡航前 (2ヵ月前～)	渡航中
■危険レベル1 十分注意してください。	その国・地域への渡航、滞在に当たって危険を避けていただくため特別な注意が必要です。 ※当該国(地域)への渡航、滞在に当たって特別な注意が必要であることを示し、危険を避けるよう勧めるもの。	原則 「実施」する →注意喚起を行う。	原則 「継続」する →注意喚起を行う。
■危険レベル2 不要不急の渡航は止めてください。	その国・地域への不要不急の渡航は止めてください。渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。 ※当該国(地域)への渡航に関し、渡航の是非を含めた検討を真剣に行い、渡航する場合には、十分な安全措置を講じることを勧めるもの。	「中止・延期」 を検討する	「帰国」 を検討する
■危険レベル3 渡航は止めてください。(渡航中止勧告)	その国・地域への渡航は、どのような目的であれ止めてください。(場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性や準備を促すメッセージを含むことがあります。) ※当該国(地域)への渡航は、どのような目的であれ中止を勧めるもの。また、場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性の検討や準備を促すメッセージを含むことがある。	「中止」 とする	「帰国」 とする
■危険レベル4 退避してください。渡航は止めてください。 (退避勧告)	その国・地域に滞在している方は滞在地から、安全な国・地域へ退避してください。この状況では、当然のことながら、どのような目的であれ新たな渡航は止めてください。 ※当該国(地域)に滞在している全ての日本人に対して、滞在地から安全な国・地域への退避(日本への帰国も含む)を勧告するもの。この状況では、当然のことながら新たな渡航は延期することが望まれる。	「中止」 とする	「即時帰国」 とする

・外務省「感染症危険情報」

目安	目安の詳細	大学の基本方針	
		渡航前 (2ヵ月前～)	渡航中
■危険レベル1 十分注意してください。	特定の感染症に対し、国際保健規則（IHR）第49条によりWHOの緊急委員会が開催され、同委員会の結果から、渡航に危険が伴うと認められる場合等。	原則 「実施」する →注意喚起を行う。	原則 「継続」する →注意喚起を行う。
■危険レベル2 不要不急の渡航は止めてください。	特定の感染症に対し、IHR第49条によりWHOの緊急委員会が開催され、同委員会の結果から、同第12条により「国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態（PHEIC）」としてWHO事務局長が認定する場合等。	「中止・延期」を 検討する	「帰国」 を検討する
■危険レベル3 渡航は止めてください。（渡航中止勧告）	特定の感染症に対し、IHR第49条に規定する緊急委員会において、第12条に規定する「国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態（PHEIC）」が発出され、同第18条による勧告等においてWHOが感染拡大防止のために貿易・渡航制限を認める場合等。	「中止」 とする	「帰国」 とする
■危険レベル4 退避してください。渡航は止めてください。 (退避勧告)	特定の感染症に対し、上記のレベル3に定めるWHOが感染拡大防止のために貿易・渡航制限を認める場合であって、現地の医療体制の脆弱性が明白である場合等。	「中止」 とする	「即時帰国」 とする

## 出願手続きBの提出（アップロード）手順について

インフォメーションシステムの関大 L M S 内「①出願書類」に、以下の手順に沿って必要書類を提出してください。

### 【手順】

「誓約書」や「その他の書類」がある場合、下図のような所定のアップロード用フォルダをクリックにし、事前に準備し出願書類データをアップロードする。

### 【注意事項】

「誓約書」を提出する前に、記入漏れ、記載間違いなどがないか必ず確認したうえでファイル名を「書類名\_学籍番号\_氏名」とし、3枚揃えてアップロードすること（カラー／モノクロのどちらでも可）。データの保存形式は PDF にすること。

The screenshot shows the LMS interface for the 2025 academic year, autumn semester, for international students. The navigation menu includes '教材一覧', '教材', '成績', '出席', 'その他', 'メンバー', 'コース管理', and '学生としてログインする'. The main content area is titled '①出願書類' and contains two rows of document entries:

Document Name	Last Updated	Number of Applicants
New ● 誓約書 (ダウンロード用)	更新 0分前	実行者数 0
New ▶ 誓約書 (アップロード用)	更新 10分前	実行者数 0

Annotations on the left side of the screenshot:

- A blue arrow points to the '誓約書 (ダウンロード用)' entry with the text: 「誓約書」はこちらからダウンロード
- A blue arrow points to the '誓約書 (アップロード用)' entry with the text: 「誓約書」はこちらにアップロード

Additional UI elements include a '教材を作成する' button, a link for '教材並び替え/ラベル設定', and a breadcrumb trail '①出願書類'.